



建設物価・積算資料

**答** 25年度の任期は26年4月

**問** 国では26年度から退職報酬金の引き上げを求めているが本市の対応は。(山口)

**答** 2月20日現在の入札件数は179件で平均落札率は95・69%、不落札による再入札件数は5件で平均落札率は97・35%。適正な賃金支払い要請は業者説明会等で徹底する。

**◆地域防災力の強化を**

**問** 消防団の活動は重要。報酬が低く問題になっているが本市の状況は。(山口)

**答** 一般団員報酬は年額2万円、災害出動交付金は1日4千円。松本広域管内の平均をそれぞれ上回っている。

**問** ツップとなるが、2月までの市全体の入札状況と下請け業者の作業員賃金アップに関する国県の指導や要請の取り組みは。(永井)

1日迄なので今年の退団者から対象となる。最低20万円で一律に5万円引き上げを予定している。

## 大雪対策について

### ◆除雪体制の整備を

**問** 業者による除雪対象路線以外の生活路線の除雪は平時から、各区で分担を決めておくように市からお願ひしいただきたいがどうか。(古畑)

**答** 各地区の支所長や区長が連携し、除雪の優先順位等を決めていただき、各区でも分担とかマニュアル的なものを作っていたらどうか、市としても取り組んでいく。

**問** 高齢化もあり、除雪協力助成金の見直しと除雪機購入



一早く除雪された消火設備



大雪で倒壊したビニールハウス

代補助金の見直しを要望する

**◆ビニールハウス倒壊等への支援策は**

**問** 農業者がやる気を失わないように支援すべきと思うが復旧支援の内容は。(古畑)

**答** ビニールハウス等の撤去費用は全額公費負担する。再建、修繕費用は9割を公費で負担する予定である。

**◆大雪での対応について**

**問** 除雪、市民への情報提供、苦情対応等の状況は。(鈴木)

**答** 各部からの情報をまとめ市民へのタイムリーな情報提供に努めた。建設、水道事業者の昼夜を問わない尽力のもと26路線の除雪を進めるとともに、雪捨て場の増設、ごみ収集中止等、市民の協力のもと市民生活確保に努めた。

**問** 休校したが通学路の安全確保の対応は。(鈴木)



小学校内の除雪

**答** 早期に休校を決定。通学路の優先確保、通学路点検を行い、必要箇所の除雪に対応

**◆通学路の除雪対策について**

**問** 少子化や核家族化の影響で、PTAによる除雪計画の再構築が必要だ。秋の地区懇談会で、きめ細かな計画作りが必要ではないか。(中村)

**答** 今回の対策として、重機が必要な箇所については、教育委員会が報告を受け対応した。また、区長の指示で優先順位を決める新しい体制ができた。PTAに協力をお願いしている箇所内、道路の路側帯等、作業が危険である所に課題が残った。地区懇談会等で各学校ごとに有効な対策を協議していく。

**◆大雪の除雪対策について**

**問** 除雪方法、雪捨て場の確保、今後の課題は。(永井)